

農業後継者育成基金事業

令和3年度農業高校就農促進対策事業

事業主体名 鹿児島県立曾於高等学校

1 目的

地域の農家や農業関連施設で農業を体験することで農業技術や経営を学び、農業への関心や資質を高め、地域農業の実態を理解することで就農への意欲の向上を目指します。

また、地域の農業研究機関や関連施設で研修を実施することで、農産物の加工や流通について理解を深めることも目的としています。

2 実施状況

(1) 勤労感謝祭の実施

生徒達が日頃の学校での実習や授業等の取組の労を互いにねぎらい、収穫への感謝の気持ちを高める機会として、畜魂祭や本校産黒豚肉のバーベキュー、レクレーションを行いました。農業の楽しさや苦労などを友達・先輩・後輩、先生方と共有し、就農意欲の向上につながることができました。



(2) 視察研修の実施

普段の農業の学習や実習の理解を深め、将来の就農や農業関連産業就職への意識を高めるため、先進農家や先進的取組を行っている事業所等への視察を行いました。実物を見たり担当者の解説を聞いたりすることで、生徒達は教科書や映像等では学べない農業の現状について知り、多くの気づきと共に視野を広げることができました。



3 今後の課題、取組

農業学習をとおして就農意欲が向上し、生徒達が今まで以上に、興味・関心を深められるように事業への取組を検討していき、関係機関と連携した教育活動を活性化させるため、今後も地域の農業へ貢献できるようなリーダーの育成に取り組んでいきます。